

◆◆◆ 教えて!ナナキダ先生!! ◆◆◆



ななきだ あつし
七木田 敦先生

子育て中の保護者の方の相談で1番多いのは言葉の悩みについてです。なかでも「子供の言葉がおかしい」「発音が聞き取りにくい」などの相談が多いです。子供の言葉の育ちは、個人差が大きいので、保護者の方が焦って、無理に言葉を引き出させたり、言わせたりするのは禁物です。その子自身のペースを大切に。まずはおうちの人と言葉遊びをしてみようはどうでしょうか?家の中で言葉遊びをするための最適な場所があります。それはお風呂。お子さんと一対一、それも湯船の中では対面になって視線が合いやすいのです。また目の前の大人の口もともじっくり見ることができます。発音のために口の形を真似るのはとても大切な学習の一步。それと、なんといっても音響。外からの音のない密閉空間では、おうちの人の正しい発音を聞き取るには最高の場所です。ついお風呂では「いーち、にーい、さーん、しーい、..」と数を大きな声で言わせて、我慢の場所になっていませんか?ゆっくりと対話を楽しんでみて下さい。

広島大学大学院人間社会科学部 教授/
研究分野は、幼児教育学、特別支援教育学/
子育て支援、幼児教育等に関する著書・研究多数

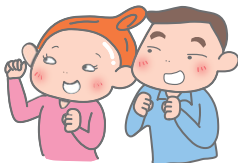
先輩パパ・ママからの「子供の遊び」アドバイス

子供が集中できる時間は短い。

「うちの子、集中力が続かないみたい。」という心配をされていませんか?子供の集中力は「年齢×2分」とよく聞きますよね。それってつまり3歳だと集中できるのは「6分」、4歳だと集中できるのは「8分」ということ。うちの子もそうですが、何か遊び始めてもすぐ別の遊びに移ったりします。でも「子供が集中できる時間は短い」ということを理解しておけば、気持ちもラクになりました。まずはいろいろな遊びをやらせてみて、子供が好きなもの、関心のあることを一緒に楽しみながら探してみたらいいですよ。

子供によって友達との関わり方はいろいろ。

子供によっては一人で自分の遊びにじっくり取り組むタイプと、友達と一緒に遊ぶことが好きなタイプがあります。うちの子は、一人で遊ぶことが多いため、友達のことを意識できるように大好きな電車遊びを通して、私がきっかけを作りました。「一人遊びが好き」というのは子供の個性として認めてあげながら、友達と関わる楽しさを感じられるきっかけをいろいろつくってあげるといいですよ。



★家庭で「ちょっとやってみよう」と思える、役立つ情報を発信中



親子コミひろしま

検索

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/oyakokomi/>

子供にとって遊びや日々の生活の全てが学びです!

幼児

(3~5歳)

シリーズ14

様々な
遊びの場面編

「遊び」は「学び」



CONTENTS

- ・場面によって変わってくる子供の遊び方。
- ・他の子供と違っていても焦らないで大丈夫!
- ・子供の遊びを支える大人の役割とは?

遊び 学び 育つ ひろしまっ子!

広島県教育委員会乳幼児教育支援センター

「遊び」は「学び」

バックナンバーはこちら→



様々な遊びを通して育む5つの力

子供にとって遊びは、心身の成長には必要不可欠であり、食事や睡眠などと同様に重要です。子供は、遊びの中で心と体を存分に動かす中で5つの力を育み、成長していきます。

子供にとって 遊びや日々の生活の 全てが学びです！



自分から友達と遊びたくなる環境づくりが大切です。
 友達の遊びに興味を持っているものの、友達が遊んでいる様子を見るのが楽しい子供もいれば、一緒に遊びたいけれどうまく仲間に入れない子供もいます。子供の気持ちを理解した上で、寄り添ったり、入るきっかけを支えたりしましょう。

おおむね
3歳頃～



子供が親の真似をするのは、ママやパパが大好きだから!

大人の動きやしぐさを、真似して遊びます。

この時期は、想像力が豊かになり言語能力も発達します。そこで身近にいる憧れの存在である人の様子や状況、役割を想定して遊ぶようになります。大人は子供のイメージを尊重し、見本を示したりしながら一緒にその世界を楽しみましょう。

おおむね
4歳頃～



好奇心旺盛な姿は興味・関心の広がり!

いろいろな遊びに興味を示すことは良いことです。
 一つのことになんて夢中になって遊ぶ姿がある一方で、今まで気付かなかったことに興味を持ったり、友達の影響を受けたりして、「遊びたい」、「やってみたい」と興味や関心を広げていきます。

子供の発達には個人差が大きく、環境によって異なります。子供の個性や発達のペースを大切に、温かく見守っていきましょう。

子供の遊びを支える、大人の関わりとは?

- 遊びと一緒に楽しむ。
- 子供の「ありのまま」を受け止める。
- 好奇心の芽生えをやさしくサポートする。
- 他の子と比べない。